



令和 4年8月11日
秋田河川国道事務所

秋田県庁へ現地情報連絡員（リエゾン）派遣について 【第1報】

秋田河川国道事務所では、秋田県庁へ「現地情報連絡員（リエゾン）を派遣」しました。

また、令和4年8月11日10時30分に災害対策支部（警戒体制）を設置しました。

1. 秋田河川国道事務所の体制

8月11日（木） 10時30分災害対策支部（警戒体制）設置

2. 支援内容

■現地情報連絡員（リエゾン）派遣

秋田県へ2名 8月11日 10時30分出発

※リエゾン（災害対策現地情報連絡員）とは

大きな災害が発生した際に、被災自治体へ出向き、災害情報等の情報収集や災害対策の支援等を行う目的で派遣されます。リエゾンは、被災地の詳しい被害情報やニーズをより迅速に把握するための重要な役割を担っています。

<記者発表会：秋田県政記者会>

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所

副所長（道路担当） さるた まこと 猿田 誠（内線204）

計画課長 かとう ひさし 加藤 恒（内線261）

TEL：018-823-4167（代表）